

2018年5月31日

各位

株式会社 栗本鐵工所

管路更生市場への本格参入に関して
Re-パイプシステム工法協会公式Webサイトを一般公開

株式会社栗本鐵工所（本社：大阪市西区、代表取締役社長：串田守可、以下「当社」）は、既設管路の更生工法を軸とした工法協会（Re-パイプシステム工法協会、以下「同協会」）を設立。この度、同協会の公式 Web サイト（<https://www.re-pipesystem.jp/>）を公開し、管路更生市場に本格的に参入致しました。

我が国の社会資本ストックの多くは、昭和40年代の高度経済成長期に集中的に整備され、老朽化により更新を必要とする施設の増加が懸念されています。今後20年間で、建設後50年以上経過する施設の割合は加速度的に高くなる見込みで、一斉に老朽化する社会インフラを戦略的に維持管理・更新することが求められています。

その中で、国土の隅々まで張り巡らされたパイプラインも、同様に老朽化による更新・更生時期を迎えております。特に水使用比率が高く、私たちの「食」を支えている農業用水パイプラインや工場などを支えている工業用水パイプラインも、老朽化による漏水等で生産活動に重大な支障をきたす危険性をはらんでいます。

そこで当社では老朽化が懸念されるパイプラインの中でも、特に管材としての高い性能が求められる有圧管路を主たるターゲットとした同協会を設立することにより、更新需要だけでなく更生需要にも十分に対応できる体制作りを進めてまいります。

同協会では、更生のみならず既設管路の調査・診断から機能回復のための洗管技術まで、トータルソリューションをラインアップ致しました。これらをより多くのユーザーの皆様にご提供させて頂くことで、安全、安心な管路の構築に寄与してまいります。

当社は、明治42年の創業以来109年にわたり、ダクタイル鉄管や強化プラスチック複合管などの管材を供給することで、農業用水をはじめとしたパイプラインの整備拡大に貢献してまいりました。この度、同協会の公式 Web サイト（<https://www.re-pipesystem.jp/>）の公開を一つのきっかけに、既存事業である管路更新需要への管材供給に加えて、今後益々ニーズが高まるものと予想される管路更生市場という新たな事業領域へ挑戦してまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ

株式会社 栗本鐵工所 鉄管事業部・化成品事業部

電話 06-6538-7615

